

3号機 炉心シュラウド及び原子炉再循環系配管等の点検結果報告について

平成 17 年 7 月 4 日

原子力安全・保安院からの指示文書()に基づき、3号機第13回定期検査において実施した炉心シュラウド及び原子炉再循環系配管等の点検結果を取りまとめ、本日(7月4日)、原子力安全・保安院に提出しました。

なお、これらの点検結果は、これまでにホームページにてお知らせしてきたものです。

炉心シュラウド関係;[平成17年2月8日](#)、[2月28日](#)、[5月24日](#)お知らせ済み。

原子炉再循環系配管関係;[平成17年5月9日](#)お知らせ済み。

平成15年4月17日、原子力安全・保安院から指示文書「炉心シュラウド及び原子炉再循環系配管等のひび割れに関する点検について」が出されました。

この指示文書では、炉心シュラウド及び原子炉再循環系配管等について、点検計画を策定し点検を行うとともに、定期検査終了後に点検結果を同院に報告するというものです。

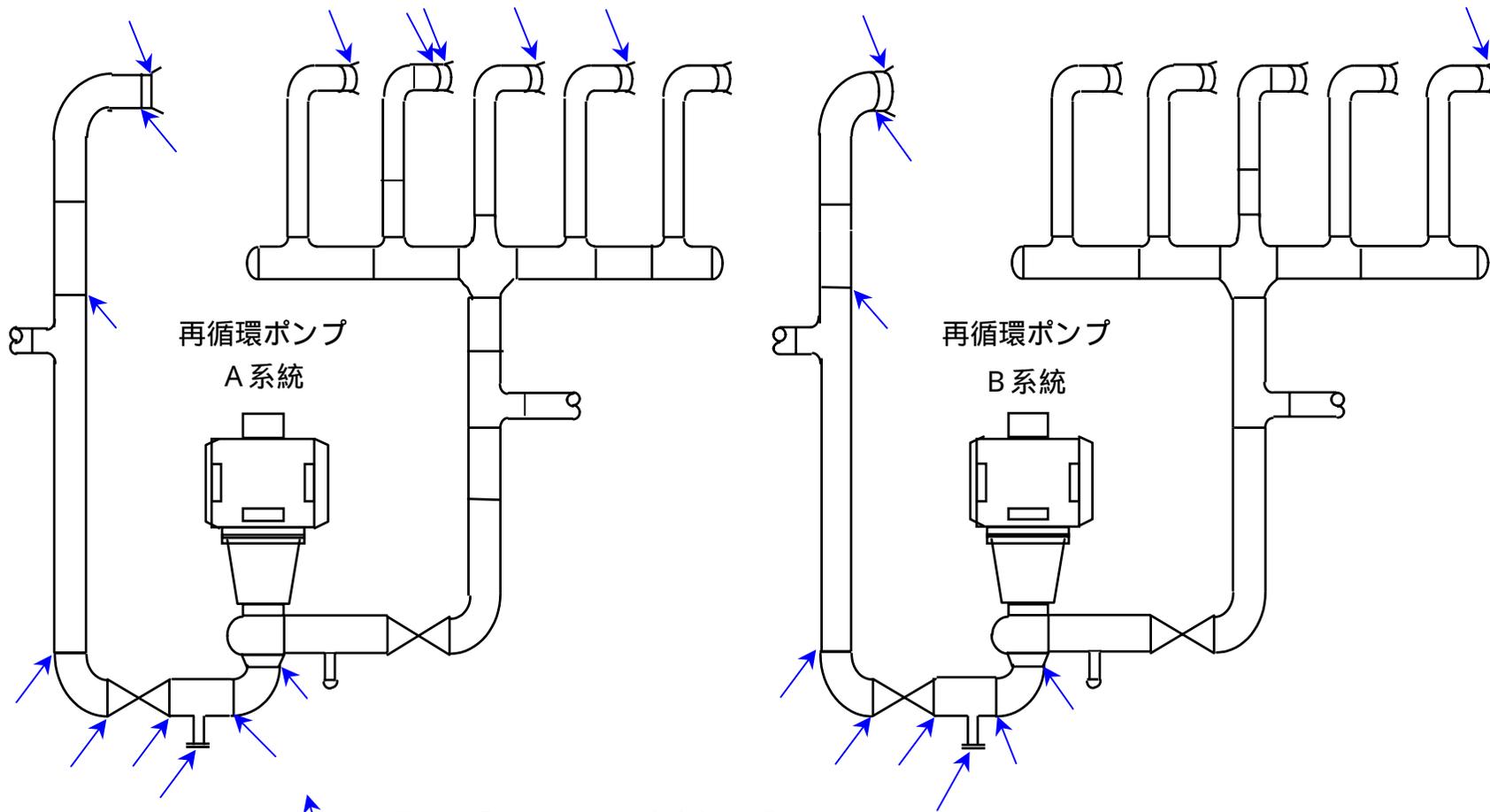
以上

浜岡3号機 炉心シュラウドの点検結果（概要）

点検対象箇所			結果	備考
上部リングと上部胴溶接線	H1	内側	良	
		外側	- (1)	
上部胴と中間部リング溶接線	H2	内側	良	
		外側	- (1)	
中間部リングと中間部胴溶接線	H3	内側	- (1)	
		外側	- (1)	
中間部胴と中間部胴溶接線	H4	内側	- (2)	前回（第12回定期検査時）中間部胴の2箇所にはび割れを確認
		外側	- (1)	
中間部胴と下部リング溶接線	H6a	内側	良	
		外側	- (2)	前回（第12回定期検査時）リング部のほぼ全周に断続的にひび割れを確認
下部リングと下部胴溶接線	H6b	内側	良	
		外側	良	
下部胴とシュラウドサポートリング溶接線	H7a	内側	- (2)	前回（第12回定期検査時）リング部のほぼ全周に断続的にひび割れを確認
		外側	ひび割れ	リング部のほぼ全周に断続的(4)にひび割れを確認
シュラウドサポートリングとサポートシリンダ溶接線	H7b	内側	- (2 , 3)	前回（第12回定期検査時）リング部のほぼ全周に断続的にひび割れを確認
		外側	ひび割れ	リング部のほぼ全周に断続的(4)にひび割れを確認

- 1 前回（第12回定期検査時）に点検を実施し、ひび割れは確認されなかった箇所。
- 2 今回（第13回）の定期検査で炉心シュラウドをタイロッド工法で補修することにより、全ての周方向溶接線の構造強度が確保できることから、健全性評価のための点検は不要。なお、ひび割れの進展に関する知見の蓄積を目的に溶接線の一部の調査を行った。その結果、ひび割れはほとんど進展しておらず、き裂進展評価の保守性を確認した。
- 3 前回原因究明としてひび割れの切除（サンプル採取）を実施した部位については、ひび割れの再発に関する知見の蓄積を目的に調査を行った。その結果、ひび割れ等の有意な欠陥がないことを確認し、サンプル採取後の磨きの有効性を確認した。
- 4 ひび割れを残したままで3.48年後においても構造強度が保たれることを評価した。（平成17年5月24日、電気事業法第55条第3項に基づき国に報告済み）

浜岡 3 号機 原子炉再循環系配管等の点検結果（概要）



：今回の定期点検にて点検した溶接部

（図にはありませんが、ジェットポンプ計装管台とシールボディの溶接部（2箇所）についても点検を実施しました。）

ジェットポンプ計装管台とシールボディの溶接部 2 箇所を含む 26 箇所すべて異常がないことを確認しました。

(参考)原子炉再循環系配管等 点検箇所 解説

